

わたしの
ハマライフ 和菓子との出会いが
移住のきっかけに

～ 森彩佳さん～

【東京都→浜松市中央区】



今月は、東京都から浜松市中央区に移住して、浜松での暮らし「ハマライフ」を送っている森さんにインタビューしました。

—— 移住のきっかけは？

東京で開催されていたお菓子の催事で出会った和菓子がとてもおもしろくて、その製造元である浜松の会社に興味を持ったのがきっかけです。当時、私は製菓の専門学校に通っていて、将来は和菓子に携わる仕事をしたかったと思っていました。

—— 移住までの流れを教えてください

まずは、その会社の東京の店舗でアルバイトとして働かせてもらい、その後、正社員として採用されました。働いてみると、販売している商品のほとんどが浜松で作られているため、和菓子に使用するあんこなどがどのように作られているのか、実際に見て自分でも作ってみたいと思うようになり、会社に希望を伝えて、浜松へ移住し、働くことを決めました。

移住するにあたって、東京のふるさと帰郷支援センターで開催されていた浜松市の移住相談会に申し込んだり、移住コーディネーターに相談したりしました。移住・就業支援金という支援制度があったことも、後押しになりました。

—— 森さんは、大阪出身で、移住前は東京に長く住んでいたとのことですが、それまで浜松市に来たことはあったのですか？

移住を検討し始めた頃、何日か浜松の店舗にお手伝いに行く機会があり、その時に初めて訪れました。特に親戚や、知り合いがいたわけではなく、浜松のことを全く知りませんでした。訪れてみて意外と都市機能が充実しているなと感じました。

—— 実際に暮らしてみてもいいですか？

天気がいい日が多いし、風は強いけど洗濯物がよく乾くし、東京と比べて家賃も安く、暮らしやすいです。それから、食べ物も本場においしいです。浜松はスーパーで普段売っている魚や肉、お茶、野菜などがおいしいと思います。移住してから、冷蔵庫を大きなものに買い替えました(笑)。

—— 暮らしているなかで、驚いたことはありませんか？

車などのドライバーが歩行者にとっても優しいことです。横断歩道や、交差点で待っていると止まってくれる人が多いことに驚きました。大阪や東京で暮らしてきたので、特にそう感じるのかもしれないですが、浜松の人は時間や気持ちに余裕を持って暮らしているのだなと思います。

—— 今後の目標や夢はありますか？

いつかは自分のお店を持ちたいです。職場では、いろいろな作業をやらせてもらえるので、とても勉強になっていきます。毎日繰り返し同じ作業をして経験を積むことが大事だなと感じます。

アルバイトでは、今の交友関係のほとんどが職場の人なので、これからはもっといろいろな人とつながりたいです。絵を描くことも好きなので、浜松でも、ものづくりに携わる人と知り合えたらうれしいです。

森さんのお気に入りスポット

遠州灘

(森さん)

ぼーっと海を眺めるのが好きです。海水浴場ではないので、人がいなくて、静かで気に入っています。

お正月には、たこ揚げやラッパの音が聞けて浜松らしい風景が見られました。

